



陸前高田市まちづくり総合計画 (素案) について

平成30年10月

陸前高田市企画部企画政策課



1-1-1 計画策定の趣旨



- 平成23年12月に陸前高田市震災復興計画を策定し、早期復興を目指して各種事業を実施
- 震災により人口減少が急速に進行する中、新たなまちづくりに向けて実効性のある事業展開が必要
- 平成30年度に計画期間が満了する震災復興計画を継承する持続可能なまちづくりの指針として、まちづくり総合計画を市民とともに策定

1-1-2 計画策定における基本的な考え方



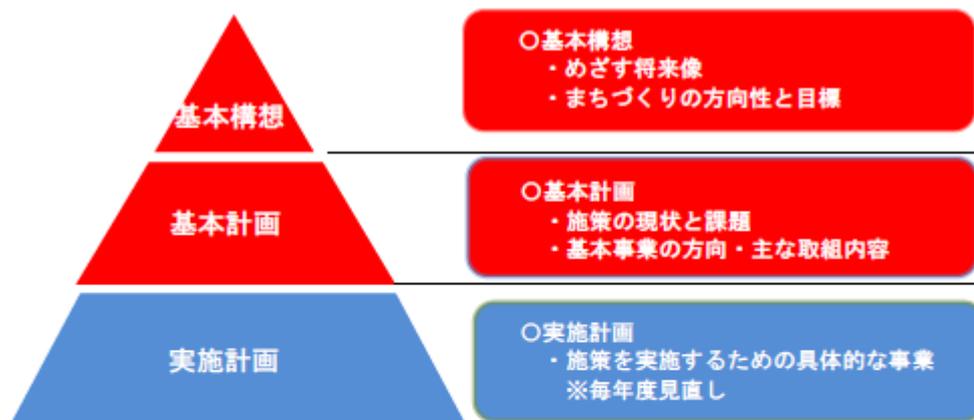
- ◆市民との協働による計画づくり
 - 市民参加の機会を多く設ける
- ◆現状を把握した計画づくり
 - 市の課題や市民ニーズをとらえる
- ◆市民にわかりやすい計画づくり
 - 明確な目標とわかりやすい内容や表現に努める
- ◆人口減少社会に対応した計画づくり
 - 人口減少が進むことで、厳しい財政状況が予想されることから、重点的な施策を選択し、計画の推進と健全な財政運営の均衡を図る

1-1-3 まちづくり総合計画の構成と期間

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



- 基本構想と基本計画で構成
- 計画期間は平成31年度（2019年度）から平成40年度（2028年度）までの10年間



年 度	H 31	H 32	H 33	H 34	H 35	H 36	H 37	H 38	H 39	H 40
基本構想	基本構想（10年間）									
基本計画	前期基本計画（5年間）					後期基本計画（5年間）				
実施計画	実施計画									

1-1-4 計画の進行管理



- 計画の目標値（成果指標）を市民と共有
- 計画の進捗状況や成果を市民に公表
- 市民などから意見を伺い、適宜計画に反映

1-2 市の概況



- 1 自然的条件について
- 2 歴史的条件について
- 3 社会的経済的条件について
- 4 人口等の動向について
- 5 産業について

2-1 策定にあたって



1 基本構想の意義

- 人口減少などの厳しい状況の中、持続可能な自治体運営を行うため、恵まれた自然や歴史、伝統のあるまちを、次の時代を担う子どもたちに引き継ぐことが必要
- 震災復興計画を継承し、子どもから高齢者までの市民誰もが生き生きと笑顔で暮らせる「ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり」を背景に、目指すべき将来像を明らかにし、その実現に向けて役割を分かち合い、ともに取り組むこれからのまちづくりの基本的な方向性を示すもの

2 計画期間

平成31年度（2019年度）から平成40年度（2028年度）までの10年間

2-2 まちの将来像



誰もが互いに理解し合い、ともに支え合って生きる「共生のまち」を実現するとともに、次世代を担う子どもたちにつなげられる持続可能なまちを築いていくことが必要

案 1

「ともに支え ともに歩む 共生・交流都市 陸前高田」

案 2

「誰もが笑顔で輝き 次世代につなげる 共生と交流のまち 陸前高田」

案 3

「夢と希望と愛に満ち 出会いと感動のあるまち 陸前高田」

2-3 まちづくりの基本理念



1 創造的な復興と防災・減災による安全・安心なまちづくり
防災・減災を新たな魅力とした世界への発信、防災・減災・災害対応について学べる先進地化に向けた取組の推進

2 ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり

誰もが多様性を認め合い、誰もが自分らしい生き方を実現できる社会、男女がともに協力し合い安心して妊娠・出産・子育てができる社会、困っている人を助けることが当たり前の社会の実現

3 次世代につなげる持続可能なまちづくり

健全な財政運営を土台としながら、産業振興の推進や新産業の創出、まちづくりの担い手を育成し、次世代を担う子どもたちが誇れる活力と活気に溢れる持続可能なまちづくりを推進

2-4 まちづくりの基本目標



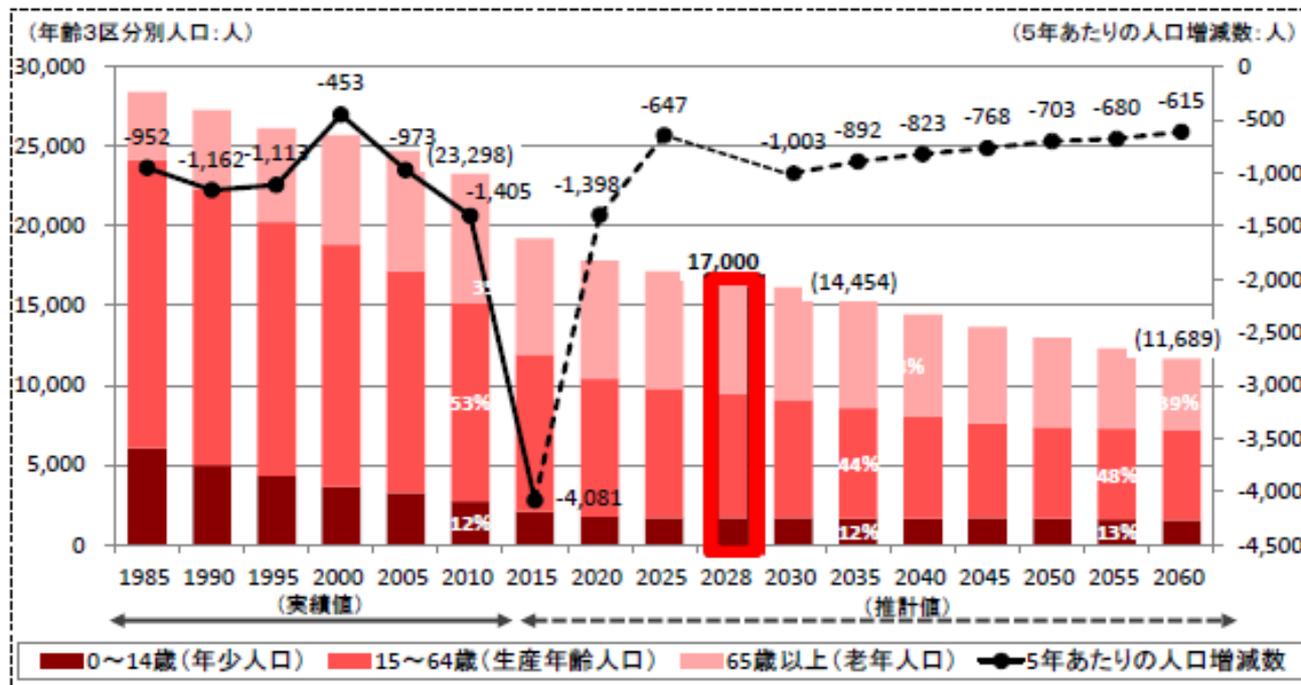
- 1 復興の確実な推進と誰もが安心して暮らすまちづくり
- 2 快適に気持ちよく暮らすまちづくり
- 3 安全・安心で環境にやさしいまちづくり
- 4 子どもたちを健やかに育むまちづくり
- 5 共に支え、健康に暮らすまちづくり
- 6 市民と築く交流と連携のまちづくり
- 7 活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり
- 8 市民にわかりやすく健全な行財政運営

2-5 将来人口

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



- 陸前高田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと総合戦略に掲げる取組を積極的に推進し、雇用の創出や結婚・出産・子育て環境の整備などに努め、人口減少の抑制を図ることにより、平成40年の人口を17,000人と見込む



2-6 土地利用の方針



- 公共の福祉を優先させるとともに、自然環境の保全と安全性の確保に努め、自然的・社会的・継続的・文化的条件に配慮しながら土地利用対策を推進
- 東日本大震災により居住できなくなった土地については、地域経済の向上に資する場や地域コミュニティ活動の場などとしての利用を促進



基本目標 1

復興の確実な推進と誰もが安心して暮らすまちづくり

基本方針

陸前高田市震災復興計画に掲げた復興のまちづくりの目標を継承し、誰もが安心して暮らすまちづくりを進める

復興の目指す姿

- ① 多重防災型の災害に強い安全なまちづくりを推進する（海岸保全施設や幹線道路などの整備促進、「津波防災」と「減災」を組み合わせた多重防災型の災害に強い安全なまちづくりの推進）
- ② 快適で魅力ある都市空間、都市機能を創出するまちづくりを推進する（防災性や利便性を考慮した土地利用の創出など）
- ③ 公共施設の再建や市民サービスの回復など、安定した市民の暮らしの復興を推進する（スポーツ施設、文化施設などの再建、教育・保健・市民サービスの回復など）
- ④ 産業基盤の早期復興と新規企業立地を推進する（雇用の場の確保や産業基盤の早期復興、新規企業立地・集積の推進）
- ⑤ 地球環境にやさしいエネルギーを活用したまちづくりを推進する（太陽光など大規模災害における活用や地球環境にやさしいエネルギーの活用）
- ⑥ 地域の特性やコミュニティ活動を生かした協働によるまちづくりを推進する（市民・事業者・市の役割分担による協働のまちづくりの推進）

3 前期基本計画②



基本目標 2

快適に気持ちよく暮らすまちづくり

基本方針

住環境や利便性の高い道路・公共交通網の整備、芸術文化活動や多様な学習活動の推進

基本政策

- 1 生活道路・交通環境を整備する（市道の維持管理・整備、新たな公共交通ネットワークの構築など）
- 2 水道水の安定供給と適切な下水処理を推進する（安全・安心・安定した水道水の供給、浄化槽の普及促進など）
- 3 住環境整備を促進する（市営住宅の維持管理、良好な景観形成の推進など）
- 4 地域の伝統や文化を大切にする（多様な文化芸術活動の推進、文化活動を育てる環境の整備など）
- 5 生涯学習を推進する（自主的・主体的な学習活動への支援、学びの成果を地域や社会で生かせる環境づくりの推進など）



3 前期基本計画③



基本目標 3

安全・安心で環境にやさしいまちづくり

基本方針

全ての災害に備えた地域防災力の向上、自然環境の保全に配慮した生活環境の整備

基本政策

- 6 防災意識を高め、防災・減災体制を整える（地域防災力の向上、防災教育の推進など）
- 7 消防・救急体制の充実を図る（消防団員の確保、防火思想の普及など）
- 8 交通安全を推進する（高齢運転者の増加による交通事故への対策、交通安全意識の高揚など）
- 9 防犯体制の強化と安心なまちづくりを推進する（防犯活動の推進・体制強化、各種相談の充実など）
- 10 自然環境の保全に努める（学校・家庭・地域の連携による環境教育の推進など）
- 11 ごみの減量と資源の活用を図る（再生物の再資源化、新エネルギーの利用促進など）



3 前期基本計画④



基本目標 4

子どもたちを健やかに育むまちづくり

基本方針

安心して子どもを産み育てることができる環境の整備、学校や地域の見守りによる子どもの豊かな心の育成

基本政策

- 12 安心して子どもを産み育てられる環境を整える（保育サービスの充実、障がい児や発達支援が必要な児童への支援など）
- 13 一人ひとりを大切にされた学校教育を推進する（長期にわたる児童生徒の心のケアの実施、配慮を要する児童生徒への支援の充実など）
- 14 こどもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成する（確かな学力を育む教育の推進、豊かな心を育む教育の推進など）
- 15 家庭や地域の教育力を高める（たくましい子どもを育てる家庭教育の支援、地域全体で子どもを育てる環境づくりなど）
- 16 安全・安心な学校教育環境を整える（小中学校の安全と教育環境の整備、通学路の安全性及び利便性の確保など）



3 前期基本計画⑤



基本目標 5

共に支え、健康に暮らすまちづくり

基本方針

誰もが互いに理解し合い、支え合いを大切にし、市民一人ひとりが健康に暮らすことができるまちづくりの推進

基本政策

- 17 共生のまちづくりを推進する（ユニバーサルデザインの推進、自立した生活の構築など）
- 18 市民の健康づくりを推進する（疾病の重症化予防、市民の運動の機会の創出など）
- 19 安心できる医療・介護・福祉体制を整える（地域医療の充実、医療救護体制の整備など）



3 前期基本計画⑥



基本目標 6

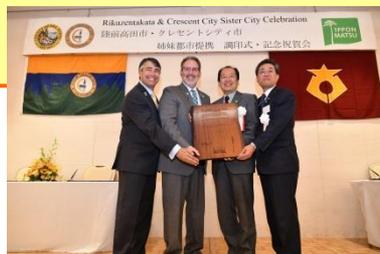
市民と築く交流と連携のまちづくり

基本方針

都市間交流や市民相互による地域間交流の促進、様々な団体との共通認識に基づく地域課題の解決に向けたまちづくりの推進

基本政策

- 20 仕事と生活の調和を図る（ワーク・ライフ・バランスの推進、市民意識の醸成など）
- 21 協働によるまちづくりを推進する（NPOなどによる地域活動の支援、協働によるまちづくりにおける新たな担い手の育成など）
- 22 住民活動を支援する（住民による地域活動の推進、新たなコミュニティ体制の構築など）
- 23 地域間の交流を促進する（友好都市との交流や都市間交流の促進、交流人口の拡大、移住・定住の促進など）





基本目標 7

活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり

基本方針

地域の特性を活かした活発な産業経済活動による雇用の拡大、多様な地域資源の活用

基本政策

- 24 農業の振興を図る（農業生産体制の構築、担い手の育成など）
- 25 林業の振興を図る（林業担い手の確保・育成、自伐型林業の推進など）
- 26 水産業の振興を図る（新規漁業就業者の確保定着と育成、資源管理型漁業の推進など）
- 27 商工業の振興を図る（テナント事業者本設店舗の建設支援、商店街の活性化支援など）
- 28 地産地消とブランド化を推進する（地場産品販路開拓支援、産直機能の充実など）
- 29 地域資源を活かした観光振興を推進する（新たな観光資源の活用と既存観光資源の磨き上げ、観光情報の発信など）
- 30 魅力ある雇用の創出と起業しやすい環境を整える（魅力ある雇用の創出、起業しやすい環境づくりなど）



3 前期基本計画⑧



基本目標 8

市民にわかりやすく健全な行財政運営

基本方針

効果的・効率的な行政運営の推進、健全で持続可能な財政運営の推進

基本政策

- 31 健全な財政運営を推進する（中長期的な財政見通しに基づく財政運営、公共施設などの総合的・計画的な管理など）
- 32 広聴広報活動の充実を図る（わかりやすい市政情報の提供、広聴活動の充実など）
- 33 利便性の高い行政サービスを提供する（質の高い行政サービスの提供、情報通信基盤の利活用促進など）



市民満足度調査等の実施状況

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



1 市民満足度調査

標本数			回収数			有効回収率
	有効	無効		有効	無効	
2,000	1,982	18	701	701	0	35.4%

2 中高生アンケート

標本数			回収数			有効回収率
	有効	無効		有効	無効	
931	931	0	882	882	0	94.7%

3 新成人アンケート

標本数			回収数			有効回収率
	有効	無効		有効	無効	
187	187	0	137	137	0	73.3%

市民満足度調査の実施状況①

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



◆ 満足度に関する集計結果①

分野	施策の内容	5 満足している	4 やや満足している	3 どちらともいえない	2 やや不満である	1 不満である	0 該当がない	無回答	※1 平均値	※2 満足割合 +	※3 満足割合 -
ち快 適 く り に 気 持 ち よ く 暮 ら す ま	1 生活道路・交通環境の整備	27	133	202	185	135	7	12	2.6	33.3	66.6
	2 水道水の安定供給と適切な下水処理の推進	138	175	239	64	49	21	15	3.4	73.4	26.5
	3 住環境整備の促進	53	153	291	74	52	63	15	3.1	62.0	37.9
	4 地域の伝統や文化の保護・活用	30	108	394	75	30	47	17	3.1	56.7	43.2
	5 生涯学習の推進	37	131	375	51	22	66	19	3.2	69.7	30.2
ち環 境 に や さ し い 安 全 ・ 安 心 な ま	6 防災意識の普及と防災・減災体制の整備	72	243	216	96	48	9	17	3.3	68.6	31.3
	7 消防・救急体制の充実	84	229	279	43	15	32	19	3.5	84.3	15.6
	8 交通安全の推進	42	146	283	131	66	16	17	3.0	48.8	51.1
	9 防犯体制の強化と安心なまちづくりの推進	46	137	337	98	40	29	14	3.1	57.0	42.9
	10 自然環境の保全	41	126	386	52	25	46	25	3.2	68.4	31.5
	11 ごみの減量と資源の活用	35	120	384	81	30	23	28	3.1	58.2	41.7
ま ち づ も た ち を 健 や か に 育 む	12 安心して子どもを産み育てられる環境の整備	26	97	281	96	79	98	24	2.8	41.2	58.7
	13 一人ひとりを大切にした学校教育の推進	27	113	334	51	34	119	23	3.1	62.2	37.7
	14 子どもたちの知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成	41	133	314	46	27	117	23	3.2	70.4	29.5
	15 家庭や地域の教育力の向上	38	97	351	39	19	128	29	3.2	69.9	30.0
	16 安心・安全な学校教育環境の整備	47	146	287	59	40	96	26	3.2	66.0	33.9
		1,275	4,134	10,786	2,589	1,499	2,086	764	3.1	56.9	43.0

※1 平均値：1「不満である」から5「満足している」までの回答における5段階評価の平均値

※2 満足割合+：1「不満である」、2「やや不満である」、4「やや満足している」及び5「満足している」の回答のうち、4「やや満足している」及び5「満足している」と回答した割合

※3 満足割合-：1「不満である」、2「やや不満である」、4「やや満足している」及び5「満足している」の回答のうち、1「不満である」及び2「やや不満である」と回答した割合

市民満足度調査の実施状況②

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



◆ 満足度に関する集計結果②

分野	施策の内容	5	4	3	2	1	0	無回答	※1	※2	※3
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	該当がない		平均値	満足割合 +	満足割合 -
共に暮らすまちづくり	17 共生のまちづくりの推進	29	107	339	111	51	41	23	2.9	45.6	54.3
	18 市民の健康づくりの推進	59	221	315	47	22	17	20	3.4	80.2	19.7
	19 安心できる医療・介護・福祉体制の整備	32	138	304	103	80	23	21	2.9	48.1	51.8
市民と築くまちづくり	20 仕事と生活の調和の推進	16	85	402	79	56	39	24	2.9	42.7	57.2
	21 協働のまちづくりの推進	22	106	420	50	28	47	28	3.1	62.1	37.8
	22 住民活動の支援	32	115	414	46	22	47	25	3.1	68.3	31.6
	23 地域間交流の促進	48	148	378	21	19	63	24	3.3	83.0	16.9
活気にあふれる豊かに暮らすまちづくり	24 農業の振興	13	69	295	98	42	162	22	2.8	36.9	63.0
	25 林業の振興	11	54	327	68	41	175	25	2.9	37.3	62.6
	26 水産業の振興	22	70	310	67	36	172	24	3.0	47.1	52.8
	27 商工業の振興	25	107	298	89	46	109	27	3.0	49.4	50.5
	28 地産地消とブランド化の推進	33	123	324	54	39	106	22	3.1	62.6	37.3
	29 地域資源を活かした観光振興の推進	24	81	330	135	65	40	26	2.8	34.4	65.5
政しく健全な行政	30 魅力ある雇用の創出と起業しやすい環境の整備	15	52	338	136	91	39	30	2.6	22.7	77.2
	31 健全な財政運営の推進	12	73	386	88	60	44	38	2.8	36.4	63.5
	32 広聴広報活動の充実	55	189	313	58	31	23	32	3.3	73.2	26.7
	33 利便性の高い行政サービスの提供	43	109	340	98	59	22	30	3.0	49.1	50.8
		1,275	4,134	10,786	2,589	1,499	2,086	764	3.1	56.9	43.0

※1 平均値：1「不満である」から5「満足している」までの回答における5段階評価の平均値

※2 満足割合+：1「不満である」、2「やや不満である」、4「やや満足している」及び5「満足している」の回答のうち、4「やや満足している」及び5「満足している」と回答した割合

※3 満足割合-：1「不満である」、2「やや不満である」、4「やや満足している」及び5「満足している」の回答のうち、1「不満である」及び2「やや不満である」と回答した割合

市民満足度調査の実施状況③

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



◆重要度に関する集計結果①

分野	施策の内容	5 重要度が高い	4 やや重要である	3 普通	2 あまり重要ではない	1 重要度が低い	0 わからない	無回答	※1	※2	※3
									平均値	重要割合 +	重要割合 -
ち快 づくりに 適切に 気持ち よく暮 らすま	1 生活道路・交通環境の整備	340	187	102	11	8	17	36	4.3	96.5	3.4
	2 水道水の安定供給と適切な下水処理の推進	300	175	143	6	10	26	41	4.2	96.7	3.2
	3 住環境整備の促進	269	159	164	13	7	49	40	4.1	95.5	4.4
	4 地域の伝統や文化の保護・活用	104	203	257	33	16	51	37	3.6	86.2	13.7
	5 生涯学習の推進	75	160	300	43	24	62	37	3.4	77.8	22.1
ち環 境に やさ しい 安全 ・安 心な ま	6 防災意識の普及と防災・減災体制の整備	371	165	104	7	3	15	36	4.4	98.1	1.8
	7 消防・救急体制の充実	302	190	143	5	2	24	35	4.2	98.5	1.4
	8 交通安全の推進	257	211	165	8	4	19	37	4.1	97.5	2.5
	9 防犯体制の強化と安心なまちづくりの推進	213	204	206	8	4	32	34	4.0	97.2	2.7
	10 自然環境の保全	114	195	282	15	4	39	52	3.7	94.2	5.7
	11 ごみの減量と資源の活用	135	197	270	21	7	28	43	3.7	92.2	7.7
ま子 づくりに もた ちを 健 やか に育 む	12 安心して子どもを産み育てられる環境の整備	278	159	139	8	10	66	41	4.2	96.0	3.9
	13 一人ひとりを大切にした学校教育の推進	227	188	161	6	4	73	42	4.1	97.6	2.3
	14 子どもたちの知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成	252	181	152	8	5	62	41	4.1	97.0	2.9
	15 家庭や地域の教育力の向上	166	181	209	11	8	79	47	3.8	94.8	5.1
	16 安心・安全な学校教育環境の整備	312	164	117	10	6	49	43	4.3	96.7	3.2
		6,661	6,042	6,511	484	295	1,763	1,377	3.9	94.2	5.7

※1 平均値：1「重要度が低い」から5「重要度が高い」までの回答における5段階評価の平均値

※2 重要割合+：1「重要度が低い」、2「あまり重要ではない」、4「やや重要である」及び5「重要度が高い」の回答のうち、4「やや重要である」及び5「重要度が高い」と回答した割合

※3 重要割合-：1「重要度が低い」、2「あまり重要ではない」、4「やや重要である」及び5「重要度が高い」の回答のうち、1「重要度が低い」及び2「あまり重要ではない」と回答した割合

市民満足度調査の実施状況④

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



◆重要度に関する集計結果②

分野	施策の内容	5 重要度が高い	4 やや重要である	3 普通	2 あまり重要ではない	1 重要度が低い	0 わからない	無回答	※1 平均値	※2 重要割合 +	※3 重要割合 -
共に暮らしを支え、健康づくり	17 共生のまちづくりの推進	239	228	147	11	11	23	42	4.1	95.5	4.4
	18 市民の健康づくりの推進	166	227	240	7	4	14	43	3.8	97.2	2.7
	19 安心できる医療・介護・福祉体制の整備	354	165	116	9	4	12	41	4.3	97.5	2.4
市民のまちづくりと交流と連携	20 仕事と生活の調和の推進	134	184	265	18	10	46	44	3.7	91.9	8.0
	21 協働のまちづくりの推進	94	174	297	32	10	52	42	3.5	86.4	13.5
	22 住民活動の支援	84	147	329	31	14	55	41	3.4	83.6	16.3
	23 地域間交流の促進	70	151	302	37	33	67	41	3.3	75.9	24.0
活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり	24 農業の振興	149	190	174	10	6	127	45	3.9	95.4	4.5
	25 林業の振興	129	163	197	18	7	141	46	3.8	92.1	7.8
	26 水産業の振興	171	163	172	8	4	136	47	3.9	96.5	3.4
	27 商工業の振興	164	202	178	12	7	93	45	3.9	95.0	4.9
	28 地産地消とブランド化の推進	171	191	186	14	7	90	42	3.9	94.5	5.4
	29 地域資源を活かした観光振興の推進	199	218	171	15	11	45	42	3.9	94.1	5.8
	30 魅力ある雇用の創出と起業しやすい環境の整備	272	176	148	7	14	40	44	4.1	95.5	4.4
市民にわかりやすい行政サービスの提供	31 健全な財政運営の推進	231	155	189	4	8	65	49	4.0	96.9	3.0
	32 広聴広報活動の充実	137	187	263	25	12	35	42	3.7	89.7	10.2
	33 利便性の高い行政サービスの提供	182	202	223	13	11	31	39	3.8	94.1	5.8
		6,661	6,042	6,511	484	295	1,763	1,377	3.9	94.2	5.7

※1 平均値：1「重要度が低い」から5「重要度高い」までの回答における5段階評価の平均値

※2 重要割合+：1「重要度が低い」、2「あまり重要ではない」、4「やや重要である」及び5「重要度高い」の回答のうち、4「やや重要である」及び5「重要度高い」と回答した割合

※3 重要割合-：1「重要度が低い」、2「あまり重要ではない」、4「やや重要である」及び5「重要度高い」の回答のうち、1「重要度が低い」及び2「あまり重要ではない」と回答した割合

中高生アンケートの実施状況

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



◆ 調査項目及び集計結果の抜粋（10年後のまちのあり方）

選択肢	回答数	構成比
住宅・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせるまち	494	11.2%
防災・防犯・交通安全などの体制が整った、安心・安全なまち	396	9.0%
豊かな自然と環境が守られた美しいまち	419	9.5%
教育・子育て環境が充実し、子どもがのびのびと育つことができるまち	262	5.9%
趣味や娯楽、スポーツ施設などが充実し、心身ともに健やかに暮らすことができるまち	501	11.4%
歴史や文化・芸術を活かした教養と気品にあふれたまち	85	1.9%
イベントやコンサートなどが盛んに開催され、若者でにぎわうまち	286	6.5%
医療・介護・福祉・保健サービスが充実し、健康で元気に暮らすことができるまち	269	6.1%
子どもから高齢者まで誰もがいきいきと笑顔で暮らすことができるまち	366	8.3%
市民どうしの交流や地域活動が活発な、心の通う助け合いのまち	103	2.3%
国内外から多くの人々が訪れる、観光・交流の盛んなまち	164	3.7%
地元で採れた安全で新鮮な食べ物がいつでも手に入る、農林水産業が盛んなまち	149	3.4%
商工業や観光などの産業が発展し、働く場に恵まれたまち	161	3.7%
起業しやすい環境が整い、意欲的に出店などをする人々が多くいるまち	62	1.4%
デザイン性の高い、おしゃれで洗練されたリゾートのまち	151	3.4%
多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち	412	9.3%
その他	20	0.5%
回答なし	110	2.5%
計	4,410	100.0%

新成人アンケートの実施状況

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



◆ 調査項目及び集計結果の抜粋（10年後のまちのあり方）

選択肢	回答数	構成比
住宅・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせるまち	74	10.8%
防災・防犯・交通安全などの体制が整った、安心・安全なまち	63	9.2%
豊かな自然と環境が守られた美しいまち	64	9.3%
教育・子育て環境が充実し、子どもがのびのびと育つことができるまち	69	10.1%
趣味や娯楽、スポーツ施設などが充実し、心身ともに健やかに暮らすことができるまち	46	6.7%
歴史や文化・芸術を活かした教養と気品にあふれたまち	7	1.0%
イベントやコンサートなどが盛んに開催され、若者でにぎわうまち	31	4.5%
医療・介護・福祉・保健サービスが充実し、健康で元気に暮らすことができるまち	61	8.9%
子どもから高齢者まで誰もがいきいきと笑顔で暮らすことができるまち	48	7.0%
市民どうしの交流や地域活動が活発な、心の通う助け合いのまち	27	3.9%
国内外から多くの人々が訪れる、観光・交流の盛んなまち	18	2.6%
地元で採れた安全で新鮮な食べ物がいつでも手に入る、農林水産業が盛んなまち	32	4.7%
商工業や観光などの産業が発展し、働く場に恵まれたまち	40	5.8%
起業しやすい環境が整い、意欲的に出店などをする人々が多くいるまち	16	2.3%
デザイン性の高い、おしゃれで洗練されたリゾートのまち	8	1.2%
多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち	42	6.1%
その他	2	0.3%
回答なし	37	5.4%
計	685	100.0%

基本政策に係る指標一覧①

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
1 生活道路・交通環境を整備する	生活道路・交通環境に満足している人の割合	33.3%	40.0%	50.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で50%になることを目指す
	市道整備率	47.0%	53.5%	60.0%	岩手県内の市町村の道路改良率の平均値(60%)を目標とする
	橋梁長寿命化計画に基づく橋梁の修繕数(延べ数)	5橋	31橋	37橋	陸前高田市橋梁長寿命化修繕計画の計画値
	市内を運行する公共交通の利用者数	18,000人	18,000人	18,000人	人口減少が見込まれる中、利用者数の現状維持を目指す
	中心市街地と観光地等を結ぶ2次・3次交通の結節点の整備箇所数	0箇所	1箇所	2箇所	5年後までに1箇所、10年後までにさらに1箇所の整備を目指す
2 水道水の安定供給と適切な下水処理を推進する	水道水の供給と下水処理に満足している人の割合	73.4%	80.0%	85.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で85%になることを目指す
	水道普及率	89.1%	90.9%	92.4%	人口の減少分と拡張や再建等の新設を合わせ、年0.3%の増加を目指す
	水道管の耐震化率	27.0%	35.4%	42.4%	直近5か年の平均増加率年1.4%を維持する
	浄化槽設置率	49.0%	54.2%	66.8%	汚水処理施設概成アクションプランの計画値
	公営企業会計化進捗率	19.0%	100.0%	100.0%	2年後(2020年度)に100%を目指す
3 住環境整備を促進する	住環境に満足している人の割合	62.0%	70.0%	75.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で75%になることを目指す
	住まいるリフォーム支援事業助成件数(延べ件数)	369件	520件	670件	直近3か年平均を維持する
	景観形成基準に適合している建築物等の割合	0.0%	90.0%	90.0%	概ね基準に適合することを目指す
	運動公園利用者数	0人	10,000人	10,000人	県内の同様の施設と同程度の利用者数を目指す

基本政策に係る指標一覧②

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
4 地域の伝統や文化を大切に する	地域の伝統や文化の保護・活用に 満足している人の割合	56.7%	70.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	市民芸術祭参加者数	1,881人	1,900人	1,900人	人口減少が見込まれる中、参加者数の現状維持を目標とする
	文化財報告会及び展示会参加者数	323人	330人	330人	〃
	教育普及事業(出前講座、博物館教室、中沢浜貝塚関連事業)参加者数	305人	310人	310人	〃
5 生涯学習を推進する	生涯学習の推進に満足している人の割合	69.7%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	各種講座等参加者数	6,200人	6,200人	6,200人	人口減少が見込まれる中、参加者数の現状維持を目標とする
	各種講座等参加者の評価	90.0%	92.0%	95.0%	10年後(H40)に5%の増加を目指す
6 防災意識を高め、防災・減災体制を整える	防災意識の普及と防災・減災体制に満足している人の割合	68.6%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	防災メール登録者数	2,000人	3,000人	5,000人	5年後には人口の15%、10年後には人口の25%を目指す
	自主防災組織率	66.0%	100.0%	100.0%	5年後(H35)に100%を目指す
	防災マイスター資格取得者数(延べ人数)	0人	200人	400人	年40人の取得者を目指し、10年後には今年度の10倍とする
	津波避難訓練参加者数	2,053人	3,000人	4,000人	平成29年度実績に対し、5年後には1.5倍、10年後には2倍とする

基本政策に係る指標一覧③

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
7 消防・救急体制の充実を図る	消防・救急体制に満足している人の割合	84.3%	87.0%	90.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で90%になることを目指す
	消防団員数	631人	631人	631人	現状維持を図る
	救急講習受講者数(延べ人数)	855人	855人	855人	〃
	防火講習等受講者数(延べ人数)	2,984人	2,984人	2,984人	〃
8 交通安全を推進する	交通安全の推進に満足している人の割合	48.8%	60.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	交通事故発生件数(1月～12月)	434件	400件	350件	10年後には現状から約20%の減少を目指す
9 防犯体制の強化と安心なまちづくりを推進する	防犯体制の強化と安心なまちづくりの推進に満足している人の割合	57.0%	65.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	刑法犯発生件数	37件	30件	25件	10年後には現状から約30%の減少を目指す
10 自然環境の保全に努める	自然環境の保全に満足している人の割合	68.4%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	川の環境基準(BOD75%値環境基準)	1.3mg/l	1.0mg/l以下	0.9mg/l以下	現状から30%程度の改善を目指す
	海の環境基準(COD75%値環境基準)	1.6mg/l	1.5mg/l以下	1.3mg/l以下	現状から20%程度の改善を目指す
	環境教育・出前講座の開催回数	0回	2回	5回	震災前の約30%の水準を目指す

基本政策に係る指標一覧④

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
11 ごみの減量と資源の活用を図る	ごみの減量と資源の活用に満足している人の割合	58.2%	70.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	市民1人1日当たりのごみ排出量	619g	610g	600g	現状から約3%の減少を目指す
	新エネルギー利用促進助成件数	40件	40件	40件	現状維持を目指す
12 安心して子どもを産み育てられる環境を整える	子どもを産み育てる環境に満足している人の割合	41.2%	60.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	年間出生数	94人	110人	130人	人口減少が見込まれる中、少しでも増加するよう取り組んでいく
	児童公園等の整備(延べ数)	4箇所	6箇所	8箇所	10年後(H40)までに4箇所の整備を目指す
	移住定住する女性の数	27人	50人	75人	10年後(H40)に現状の3倍程度の増加を目指す
13 一人ひとりを大切にした学校教育を推進する	一人ひとりを大切にした学校教育の推進に満足している人の割合	62.2%	70.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	「こころとからだの健康観察」における要サポート児童生徒の割合	小:12.9% 中:11.2%	小:10.9% 中:9.2%	小:8.9% 中:7.2%	現状から4%の減少を目指す
	学校不適応児童生徒出現率	小:0.13% 中:2.65%	小:0.00% 中:2.35%	小:0.00% 中:2.00%	現状においても全国の水準を下回っているが、更なる減少を目指し、小学校は不適応ゼロを目標とする
	いじめ解消率	80.0%	100.0%	100.0%	いじめの根絶を目指す

基本政策に係る指標一覧⑤

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
14 子どもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成する	子どもたちの知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成に満足している人の割合	70.4%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	学習定着度状況調査における「授業の内容がわかる」と答えた児童生徒の割合	小:92.1% 中:77.2%	小:93.1% 中:78.2%	小:94.1% 中:79.2%	現状においても県の水準を上回っているが、更なる向上を目指す
	「人の気持ちがわかる人間になりたい」と思っている児童生徒の割合	小:66.0% 中:80.0%	小:68.0% 中:82.0%	小:70.0% 中:84.0%	現状においても県の水準を上回っているが、更なる向上を目指す
	体力・運動能力調査の総合評価全5段階のうちA・B・C段階の児童生徒の割合	小:76.0% 中:82.7%	小:78.0% 中:83.7%	小:80.0% 中:84.7%	現状においても県の水準を上回っているが、更なる向上を目指す
15 家庭や地域の教育力を高める	家庭や地域の教育力に満足している人の割合	69.9%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	各種学級等参加者数	1,934人	1,940人	1,940人	人口減少が見込まれる中、参加者数の現状維持を目標とする
	各種学級等参加者の評価	77.0%	80.0%	85.0%	10年後(H40)に8%の増加を目指す
	学校支援地域本部の設置数(延べ数)	9箇所	10箇所	10箇所	市内の全ての小学校及び中学校単位での設置を目指す
	学校支援ボランティアの登録者数(延べ人数)	100人	110人	110人	学校支援地域本部の設置数増加に合わせて、1割程度の増加を目指す
	たかた子どもキャンパスの年間参加者数	212人	220人	220人	人口減少が見込まれる中、参加者数の現状維持を目標とする
16 安全・安心な学校教育環境を整える	学校教育環境に満足している人の割合	66.0%	70.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	通学路安全点検危険箇所改善率	35.0%	40.0%	45.0%	現状から10%増を目指す
	学校教育計画の中に防災教育を位置づけ、実践に取り組んでいる小中学校の割合	100.0%	100.0%	100.0%	現状を維持し、防災教育の継続を目指す

基本政策に係る指標一覧⑥

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
17 共生のまちづくりを推進する	共生のまちづくりの推進に満足している人の割合	45.6%	60.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す また、被災者健康診査における「人とのつながり」についても参考とする
	再建した店舗のうちユニバーサルデザイン認証を受けた店舗の割合	0.0%	50.0%	70.0%	10年後に70%達成を目指す
	就労困難者就労者数(延べ人数)	6人	25人	50人	毎年5人程度の増加を目指す
	はまかだスポット数	314箇所	350箇所	400箇所	現状から年間10箇所の増加を目標とする
18 市民の健康づくりを推進する	市民の健康づくりの推進に満足している人の割合	80.2%	85.0%	90.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で90%になることを目指す
	介護予防教室の年間参加者数(延べ人数)	3,715人	4,000人	4,300人	今後増加が見込まれる高齢人口の約50%を目標とする
	チャレンジデー参加率	76.1%	75.0%	75.0%	震災後の過去5年間の平均(73.7%)以上の参加率の維持を目標とする
	スポーツ教室等参加者数(延べ人数)	56人	600人	700人	平成30年度に総合交流センターを供用開始し、スポーツ教室の開設を拡充したことから、平成30年度の見込み(495人)の40%増を目標とする
19 安心できる医療・介護・福祉体制を整える	医療・介護・福祉体制に満足している人の割合	48.1%	60.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	気仙地区の医師数(10万人当たり)	156人	160人	170人	毎年1人程度の増加を目指す
	未来かなえネット登録者数	3,333人	3,800人	4,300人	現状から年間100人の増加を目標とする

基本政策に係る指標一覧⑦

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
20 仕事と生活の調和を図る	仕事と生活の調和の推進に満足している人の割合	42.7%	60.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	高等職業訓練促進給付費等事業の受給者数	1人	2人	3人	毎年2人程度の受給を目指す
	仕事と生活の調和に関する講演会等参加者数	0人	100人	150人	毎年10人の増加を目指す
	各種審議会等における女性委員の登用率	17.7%	20.0%	25.0%	10年後に全委員の4分の1が女性委員となることを目指す
	仕事と家庭の両立支援行動計画策定登録数	5件	20件	30件	毎年3人程度の増加を目指す
21 協働によるまちづくりを推進する	協働によるまちづくりの推進に満足している人の割合	62.1%	65.0%	70.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で70%になることを目指す
	まちづくり団体活動補助金による支援件数	0件	5件	5件	支援制度を創設し、年5件の支援件数を目指す
	協働によるまちづくりに関する研修会等の開催数	0回	2回	4回	5年後までに主に行政主導で年2回、このほかに10年後までにはNPO等が主体となって年2回の開催を目指す
22 住民活動を支援する	住民活動の支援に満足している人の割合	68.3%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	コミュニティ活動推進補助金を利用した事業数	0事業	11事業	11事業	市内のコミュニティセンター全11地区における事業の実施を目指す
	自治会館等の整備支援件数(延べ件数)	38件	62件	73件	5年後までは主に被災した自治会館の再建を、その後5年間は年2件の通常改修等を目指す

基本政策に係る指標一覧⑧

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
23 地域間の交流を促進する	地域間交流の促進に満足している人の割合	83.0%	85.0%	87.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で87%になることを目指す
	友好都市等交流事業開催数	15回	20回	25回	開催数を年1回ずつ増加することを目指す
	U・ターン者数	55人	100人	150人	毎年10人程度の増加を目指す
24 農業の振興を図る	農業の振興に満足している人の割合	36.9%	40.0%	50.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で50%になることを目指す
	新規就農者数(延べ人数)	1人	13人	23人	年2人の新規就農者の確保を目指す
	たかたのゆめの栽培面積	56ha	70ha	70ha	本格作付開始から7年目となる平成31年度に70ヘクタールまで到達し、市場需要の300トンを満たすうえで、それ以降は作付面積を増やさずに数量限定での販売戦略を進めるため、70ヘクタールの水準を維持することを目指す
25 林業の振興を図る	林業の振興に満足している人の割合	37.3%	40.0%	50.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で50%になることを目指す
	新規林業就業者数(延べ人数)	0人	12人	20人	毎年2人程度の増加を目指す
	自伐型林業により整備した森林面積	0ha	20ha	30ha	地域おこし協力隊の実績見込みから、3年間で約7ヘクタール整備するものと仮定し、5年後・10年後の数値をそれぞれ設定。(H30末で7ヘクタール、H33末で14ヘクタール、H36末で21ヘクタール、H39末で28ヘクタールを想定)
	再造林率	5.0%	20.0%	35.0%	岩手県森林資源循環利用推進ビジョンに準じ、10年間で30%の増加を目指す

基本政策に係る指標一覧⑨

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
26 水産業の振興を図る	水産業の振興に満足している人の割合	47.1%	50.0%	60.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で60%になることを目指す
	新規漁業就業者数(延べ人数)	9人	20人	30人	毎年2人の確保を目指す
	水産加工業新規就業者数(延べ人数)	2人	7人	12人	毎年1人の確保を目指す
	広田湾水産物の水揚量(サケ)	36,413尾	38,000尾	40,000尾	年1%程度の増産を目指す
	広田湾水産物の水揚量(イシカゲ貝)	68,127kg	100,000kg	100,000kg	陸前高田市まち・ひと・しごと総合戦略で掲げる目標値の維持を目指す
	広田湾水産物の水揚量(アワビ)	7,504kg	7,800kg	8,200kg	〃
	広田湾水産物の水揚量(カキ)	86,559kg 4,354,201粒	90,000kg 4,500,000粒	95,000kg 4,700,000粒	〃
	広田湾水産物の水揚量(ホタテ)	224,947kg	230,000kg	240,000kg	年1%程度の増産を目指す
	広田湾水産物の水揚量(ホヤ)	127,531kg	133,900kg	140,000kg	〃
広田湾水産物の水揚量(ワカメ)	783,624kg	820,000kg	860,000kg	〃	
27 商工業の振興を図る	商工業の振興に満足している人の割合	49.4%	60.0%	70.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で70%になることを目指す
	かさ上げ部の土地利活用予定の割合(面積比)	33.0%	45.0%	60.0%	10年後に60%を目指す
28 地産地消とブランド化を推進する	地産地消とブランド化の推進に満足している人の割合	62.6%	65.0%	70.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で70%になることを目指す
	【再掲】たかたのゆめの栽培面積	56ha	70ha	70ha	本格作付開始から7年目となる平成31年度に70ヘクタールまで到達し、市場需要の300トンを満たしたうえで、それ以降は作付面積を増やさずに数量限定での販売戦略を進めるため、70ヘクタールの水準を維持することを目指す
	【再掲】広田湾水産物の水揚量(イシカゲ貝)	68,127kg	100,000kg	100,000kg	陸前高田市まち・ひと・しごと総合戦略で掲げる目標値の維持を目指す

基本政策に係る指標一覧⑩

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
29 地域資源を活かした観光振興を推進する	地域資源を活かした観光振興の推進に満足している人の割合	34.4%	50.0%	60.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で60%になることを目指す
	宿泊者数	18,944人 (H29.1月～12月)	35,000人	40,000人	平成21年度実績と比較して50%程度の回復を目指す
	観光入込客数	550千人回 (H29.1月～12月)	1,000千人回	1,200千人回	5年後(H35)に平成21年度実績と同程度までの回復を目指す
30 魅力ある雇用の創出と起業しやすい環境を整える	雇用の創出と起業しやすい環境の整備に満足している人の割合	22.7%	60.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	市内における起業家の創出件数(延べ件数)	0件	5件	10件	年1件の起業家創出を目指す
	ビジネスプランコンテスト応募件数(延べ件数)	12件	50件	100件	年10件のコンテスト応募者を目指す
31 健全な財政運営を推進する	市の健全な財政運営の推進に満足している人の割合	36.4%	50.0%	75.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で75%になることを目指す
	実質公債費比率	13.7%	17.0%以下	17.0%以下	地方債を借り入れる際に県知事の許可を要することとなる18%を超えない数値の維持を目指す

基本政策に係る指標一覧⑪

陸前高田市 RIKUZENTAKATA City



基本政策	指標名	現状値	目標値		目標設定の考え方
			5年後 (平成35年度)	10年後 (平成40年度)	
32 広聴広報活動の充実を図る	市の広聴広報活動に満足している人の割合	73.2%	75.0%	80.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で80%になることを目指す
	市公式ホームページの閲覧者数	296千人	330千人	350千人	5年後までは毎年6,000人、その後5年間は毎年4,000人の増加を目指す
	市公式SNS(フェイスブック等)におけるフォロワー数	28千人	34千人	40千人	年ごとに1,200人の増加を目指す
	市政懇談会への年間参加者数(延べ人数)	427人	500人	550人	平成29年度と比較して、5年後に概ね15%、10年後に概ね30%の増加を目指す
33 利便性の高い行政サービスを提供する	市の行政サービスに満足している人の割合	49.1%	55.0%	60.0%	市民満足度調査において「満足している」又は「やや満足している」と答えた市民の割合が10年後の計画最終年度で60%になることを目指す
	公共無線LAN整備箇所数	2箇所	25箇所	30箇所	5年後までは主に避難所等への整備を、その後5年間は公共的施設への整備を目指す
	情報ポータルサイトの整備件数	0件	1件	1件	計画期間内の早期に1件の整備を目指す